



THE Y'S MEN'S CLUB OF

TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

2014-2015 年度
2月号
NO. 304

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町センター内 TEL 03-3615-5568

強調月間

TOF

国際会長：Poul V. Thomsen (インド) 主題：「言葉より 行動を “Talk Less Do more”
アジア地域会長：岡野 泰和 (日本) 主題：「未来を始めよう、今すぐに」
東日本区理事：田中博之 (東京) 主題：「誇りと喜びを持って」
関東東部部長：金丸満雄 (東京ひがし) 主題：「つなごう ワイズの ころろ」
東京ひがしクラブ会長：高野真治 主題：「がんばれ！ひがし 012 え 19-19」

2月例会(TOF)

とき 2015年2月12日(木)
PM6:30~8:30

ところ 東陽町センター多目的室

受付:須田哲史
司会:金丸満雄

☆プログラム

- ・開会点鐘
- ・ワイズソング
- ・ワイズの信条
- ・会長挨拶
- ・ゲストスピーチ

会長 高野真治
— 同
— 同

「箱根駅伝よもやま話」
講師:倉島克佳氏

(東京 YMCA 社会体育・保育専門学校)

- ・おめでとう誕生日・結婚記念日
- ・スマイル/各種報告
- ・閉会点鐘

会長 高野真治

★今月の誕生日

野本多美子さん(1日)

森村優子 ネット(21日)

♥今月の結婚記念日

斉藤隆廣ご夫妻(12日)



【強調月間:TOFについて】

国際・交流事業主任 利根川恵子



2月はTOFつまりTime of Fast(断食の時)の月です。TOFとは、例会の食事を抜き、その分の金額を献金し、世界の飢餓に苦しむ人々を支援しようとする奉仕活動です。実際には飢餓に限らず、途上国の人々の生活改善のための様々な

事業に対し、主催のYMCAが世界YMCA同盟を通じて給付を申請します。これをTOF評価・選定委員会が審議して、国際議会で支援先、給付額を決定します。1972年のTOF開始以来、累計献金額は600万ドルに達しており、現在は、今年度に支援が決定した6つの事業を含む、27事業が16か国で実施されています。

今年度、以下の6つのプロジェクトに対して新たにTOF基金から支援を行う事が決定されました。①アフリカ・ザンビア・ルサカ「YMCAHIV 感染予防と経済的リテラシー事業」②ヨーロッパ・コソボ共和国・ジャコヴァ「チャリティ・ショップ」③香港・九龍「アジア太平洋 YMCA 同盟グローバル・シティズショップ」④インド・ケララ州・カンヌール部・ヴァヤッタバランバ「社会的・経済的に周縁化された人々のための能力開発と生活改善」⑤ブラジル・サンパウロ州・アラソニアバ・ダ・セラ郡「より人間らしい生活を」⑥インド・ケララ州・アレッピー部・チェンガヌール「自営、在宅介護、刺繍、洋裁、緩和ケアを通じた女性のエンパワーメント」

ワイズ運動の素晴らしさは、居ながらにして国際的な奉仕活動ができることで、TOF 献金もその一つです。締切日が2月15日に迫っておりますので、是非この機会に、献金により、世界のどこかで苦しむ人々の痛みを分かち合うことに、「誇りと喜びをもって」ご参加ください。今年度の達成目標はメンバー一人当たり1,300円となっています。

(東日本区ニュース第8号、国際・交流事業通信より)

✪ 今月の聖句 ✪

『あなたがたの父が憐れみ深いように、あなたがたも憐れみ深い者となりなさい』

— ルカによる福音書 第6章36節 —

1月合同例会

出席者	26名	東京グリーン
会員出席数	5名	ネット14名
在籍数	12名	ネット1名
(広義会員2名)	ゲスト	6名
メモリアル	1名	

会員出席率 60 %

スマイル

1月	4,750円
累計	<u>55,750円</u>

プルリング

2014年12月まで	
累計	<u>90.5 kg</u>

2014-2015 年度役員

会長	高野真治
副会長	鮎澤正和
書記	金丸満雄
会計	須田哲史
担当主事	草分俊一

◆◇ ひがし&グリーン合同新年例会 ◆◇

須田哲史

1月の新年例会は、秋葉原駅のすぐそばにある和泉橋区民館の和室で、兄弟クラブでもある東京グリーンクラブとの合同例会となりました。東京グリーンクラブの青木会長の開会点鐘とともに、例会はスタート。関東東部の金丸部長にご挨拶、東新部の太田部長に乾杯をいただくという豪華ゲストを迎えての例会。会食が始まるとともに、メインイベントである踊り「かっぽれ」を鑑賞した。

大阪の住吉大社の奉納踊りが、江戸に伝わり、大衆芸となり、明治になって、豊年齋梅坊主や9代目市川団十郎が歌舞伎に取り入れ、また寄席で噺家たちが踊ったりしたことさらに大人気。そして、幫間(ほうかん)＝別名「太鼓持ち」がお座敷芸として踊り、現在につがれている伝統大衆芸能だ。亀戸で30年、道場を開き、稽古に励んでいる櫻川后姫ご一行の皆さんの「櫻川流 江戸芸かっぽれ」でしたが、途中、CD機の調子が悪くなり、音切れが、度々起こるといふハプニングもありましたが、見事なキレのあるかっぽれで、新年らしい、あでやかで楽しい踊りを。美味しい料理とお酒を飲みながら楽しむことができました。そして、楽しいひとときの締め括りは、高野会長の閉会点鐘で、終了しました。



第21回ピースウォーク

—単独慰霊碑めぐり—

月日 3月8日(日) 小雨決行
 集合 富岡八幡宮大鳥居前(門前仲町)
 9時00分集合 9時30分出発

*コース

富岡八幡宮 → 永代寺観音像 → 冬木弁財天石碑
 → 浄心寺慰霊碑 → 良信院地藏尊 → 善徳寺観音像
 → 成等院平和観音像 → 法乗院十日地藏尊 →
 萬徳院石碑 → 門前仲町一丁目慰霊碑 → 越中島橋
 慰霊碑 → 黒船橋慰霊碑 → 臨海公園(昼食・解散)

主催：東京ひがしワイズメンズクラブ
 後援：東京YMCA 東陽町センター

◇ 2015年在京ワイズ合同新年会 ◇

2015年在京ワイズ合同新年会は、1月10日東京まちだ・東京コスモス両クラブのホストにより、桜美林大学多摩アカデミーヒルズにおいて開催された。在京19クラブ、ビジタークラブのメンバーおよそ135名が集まり、第1部礼拝は、三谷高康牧師(桜美林大学学長)による「喜びを持って」の奨励と、東日本大震災復興支援に向け献金が行われた。第2部懇親会は、高橋千代子コスモス会長の開会点鐘と挨拶で始まり、廣田東京YMCA総主事、田中東日本区理事の祝詞の後会食と懇談を楽しんだ。ショータイムは、チェリーズ(桜美林大学OG)によるハンドベルの演奏で盛り上がり、第19回東日本区大会など各クラブよりそれぞれアピールが行われた。最後に富くじ抽選会が行われ、後藤邦夫まちだクラブ会長の挨拶で合同新年会は終了した。

(出席者：鮎澤、飯田、金丸、高野、竹内)



◇在京ワイズ会長会

在京ワイズクラブ会長会が、合同新年会同日の10時より開催された。会長会幹事の山口直樹ワイズの司会で開会。来賓挨拶、会計報告、東京YMCA報告等が行われ、次の幹事に長津徹ワイズ(東京ワイズ)と、2016年新年会は東京八王子クラブがホストすることが決定された。最後に各クラブからのアピールと、次回会長会日程の連絡が行われ会長会は終了した。(高野)



担当主事 草分俊一

▼Yわい★ハッピートーク

～子育てが3倍楽しくなる♪～

昨年までの『子育て講演会』の名称を変え、今年から『Yわい★ハッピートーク』と題し、子育てを楽しむ方法や子育ての不安や悩みを解消する講演会を開催します。

- ・日時：2月14日(土)、10:00～12:00
- ・場所：しのめYMCAこども園
- ・参加費：無料
- ・現在、申込受付中。託児もあります(費用500円)。

▼陽春の集い

クリスマスオープンハウスの収益金を活用し地域のシニアの方々を招待し、楽しい時間を過ごします。

- ・日時：2月28日(土)、12:00～15:00
- つきたてのお餅を振舞ったり！昔あそびをしたり！書き初めをしたり！折り紙で今年の干支の羊をつくったり！……。後半は特別ゲスト『福々亭一門の皆様』をお呼びして、落語あり！新舞踊あり！歌あり！笑いあり！涙あり！？……。

東陽町コミュニティーセンターのプログラムとして、年末のクリスマスオープンハウスに続きますが、委員の皆様、ワイズメンの皆様、どうぞ、ご協力の程よろしく願いいたします。(すでに150人以上の申し込みがあります)